

合唱発表会

講師

落合節子先生

午後3時～
三珠中体育館

Program (合唱曲の紹介)

① 1年生『COSMOS』 指揮 ●● ●●さん 伴奏 ●● ●●さん

“COSMOS”とは花の“秋桜”ではなく“宇宙(星)”のこと！
この曲は子どもの頃から宇宙が大好きだったシンガーソングライター
のミマスさんが作った曲で、「君も星だよ、みんな、みんな」のフレーズ
には、「広い宇宙で輝いている1つ1つの星のように、私たちも広い世界
で固有の光を放つ、かけがえのない存在である」という思いが込められ
ています。初めて学級合唱に取り組む1年生それぞれが輝きを放ちなが
ら、壮大な宇宙を表現します。



② 2年生『いのちの歌』 指揮 ●● ●●さん 伴奏 ●● ●●さん

“いのちの歌”は村松崇継さん作曲・竹内まりや(Miyabi)さん作詞で、
2008年に発表されて以来、心温まるメロディーと優しい歌詞が多く
の人々の共感を呼び、卒業式などの人生の節目を彩る楽曲として歌い継
がれています。この曲のテーマは「親から子へ受け継がれる命の連鎖」
と「生まれてきたことへの感謝」。思春期真っ只中にある2年生が「今
を生きることの尊さ」を優しく、そして力強く歌い上げます。



③ 3年生『群青』 指揮 ●● ●●●さん 伴奏 ●● ●●先生

3年生が最後の合唱発表会の曲として選んだ“群青”は東日本大震災
で被災し、友だちと離ればなれを余儀なくされた福島県南相馬市立小高
中学校の生徒たちが、震災翌年の卒業を迎えるにあたって、友人への
思いを綴った言葉を元に、同校教諭であった小田先生が詩としてまとめ
あげたものです。「遠い場所で君も同じ空、きっと見上げてるはず…」。
卒業を4ヶ月後に控える3年生が、今、仲間と一緒にいられる尊さを
実感しながら、心を込めて歌います。



④ 全校合唱『ほらね、』 指揮 ●● ●●さん 伴奏 ●● ●●さん

“ほらね、”。この曲は東日本大震災の後、歌の力で人々を励まそうと
いう思いから生まれました。『ほらね、僕らは一人じゃない、きっとね、
誰も一人じゃない』というフレーズは、人々に安心感と勇気を与えてく
れます。テーマ『∞(絆)』のもと行われた今年の希珠祭で発表したこの
曲を、希珠祭を通してさらに絆を深めた全校生徒で歌います！



⑤ 全校合唱『大地讃頌』 指揮 ●● ●●●さん 伴奏 ●● ●●さん

今年は戦後80年の節目の年。この曲には、作詞者・大木惇夫さんの
戦争体験と平和への願いが込められています。太平洋戦争中は軍の宣伝
担当として愛国的な歌を多く作詞していた大木さんは、終戦間際に疎開
先で故郷広島への原爆投下を知ったのを境に、反戦と平和の祈りをテー
マとする曲作りに転じます。大地讃頌は「戦争で焼け出されてしまった
大地を讃え、大切にすることで、豊かな大地・平和な未来を取り戻そ
う！」と作られた曲です。

三珠中の伝統曲“大地讃頌”を全校生徒の心をひとつに歌い上げます。

